죽뛋서요。그러나

속여먹었구려。

그런데당신이

泛料

拾

段 錢

振替京城一二、三大七智能略(ウェ)又や(ユ)電話、取次〉光化門七七

에

同胞와や

**报替京城七四五登番** 

(四四頁)

어

州导造

號	. ण	百 -	• 🖚	,	第							報		日			解		P							十正大			勿便郵租		· (四)	)
を開究せ事がせる世界の中間の 中文対象を金銭恐慌ニ星因から 見の一致対表が五月銭送む状態		・	一方数量中を指表末期系具言走都一女子部手特段する同時の贈泉佛一大字の充實するとも時代の鑑り	要職二里教鞭者な川州の好斗漸二 早院七何等の補助工な川田月節	報品は異次紹介がいりようで、一般泉佛教惟一學院の情光をのり	金龍大乘兩寺	内各面長及蓄産同業8年前十時半司宮川郡6	業組合評議員	富川郡畜產同 "	サガ募集中のリ星総金額四分給與 後年東京の時付送を対所鮮の三分送を	明みまないのでは、日本の一番のでは、日本の一番のでは、日本の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の	三徒里の月を毎月平均二十七錢式 学面内各里の分配のよう 手手の おまり かいかい 夢集のそれ ひ	駐在所で通牒す發す中教務金考募 正腹災争教濟立以管下各面事務所外 水	務州島総斗務州緊察署軍 4 4 東京	湾州の罹災	・徹底的●豆酸重句取締む中の中	すり殿重の原副の日常分間機能の 四十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	各面業者の外毎日物品質買がそび 許	中暑の村七市内各町洞寺區別が中 出京災以後至好商暴利難寺殿面前取締 かい	北南江泉野祭署のイ今番東京大震 合	江景署의奸	· 平对此顧問等 * 州只対訪問刘子	の常地・到着かユエ時間の促迫す 一、「「「」」のはセルユ对対な中比議演問一行	一家の何号希望が正二日州窓店がひ一、	专生費力を可も模様の引の飲む詳し、立百餘名の婦人の二百餘名の市民 伏撃 大学 田本田自己の権利の主張者 八二	おおおととは、これのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	村子の一十十二日   1十二日   11日   1	原書無視者の対別疑心を呼がらこれがの対すの情報の対域人のは明年には、 11878年一年1	を開催すり足骸にはなっている。 ・ 一大盛況を成すえぞり同緒 注目 ・ 一大盛況を成すえぞり同緒 注目 ・ 一大盛況を成すえぞり間緒 注目 ・ 一大盛況を成するでは、 一切を ・ 一大盛況を ・ 一大変に ・	早日舎人介立普通は使り付講演 一個湖川分局主仰星間二十七日午後八時 (為4)一行り常地の到着りませら水報順 ママー行の常地の到着のませい水報順 ママー	川舎人里では、大手で作りが明治という。一十七日で平南町川郡舎人」で応去八月二十七日で平南町川郡舎人」で応去八月二十七日で平南町川郡舎人」で応去八月二十七日で平南町川郡舎人」では、	頂
三豆協議並後其型日期日際[14] 解料立本學院 3 將來方針全俱問	本學院#祖察が3銭が昨去八日祭が中で中 金龍寺法務 催仁湯に  原職がり現今女生徒二十四名=	授制リヨ決定の日の方今女教の鎮徳、裴浩晉、李伯周諸八小義が教授別が正男子部のと金圓群、	字部のモ女教員書考聘がは深る事先義捐む金額の不少な二里男子司の最大目的の味がは即席	學業のよりを著手小りはそそは必要が教育機関を完全が設備が	里と宣布とはイトールトリモを敷け入り會合司パテリンのの信徒有力がそのでは、	寺의奬學	4學父兄諸氏小稱頌不已せもの中で見れまえ続氏。 無職を附近人士	の教育獎励七勿論のの日本杭村の教育獎励七勿論のの日本杭村	注弦音代用部目外一班效瓷量增聚 外一新收修部四致宝》不足可小職既亦交涉的《今年夏期休案》利用的	·投會幹事康大植丽氏斗道郡●屡·行甘•早同校是植村良藏斗同校。能看了居	の2年手供水・項質や・項優な数 一般近水原郡島山公立普通學校校 と	十四日朝の晉州を韓氏もまれら(釜山)	ユ釜山の滯在中のそ和田慶南知小か、水産り進台及其他重要任務を帶す =		三、畜產同業組合傭人規程 及管理規程	二、	事項を左斗如かり引	説明ニヱ姶하ゅ圓滿協窓後同午なり同勸業課長李漢圭氏9召集趣』	中 出席がのその評議長康郡守の開食が永宗、徳積水面を除む外のそ全部総の中談問協議せが常日出席で員を	<b>計成日→召集す五左記事項→</b> 的 ○ 呈 麗 重 施 行	商取締	九月十六日午後八時王開撃事	、定期總合準備の對む任員會と「明の設行も事」(例外で多別が云き力月十七日)(簡単の設行も事)	「一、第四回定期総會・東十月一日	。 西鮮水災可能指登事 一般はダイリ	川青年日の月七本月十四日午後分	利川青年會任民	V必要小りを香工生費がの中に多い人の腹がから、大きのいのでは、一般がいいのでは、一般がある。	端 注目 撃撃がけ 同順的路引き傾憤ない。 四十二 明年 3 所属を批評がり股倉を計劃	四なメリト勝人自じ政以上も顕然でいるこのかの一切が大力では対し、一個をは対している。	11、11、11、11、11、11、11、11、11、11、11、11、11、	賁 旣
で百餘圏の途市の農家経済上一時で一定中二日十の以中の東部東が開業の耳が	除石のユニ價額ニ로モ九萬三千八世春濃繭で三數量の一千三百七十三年十年	31 産業中の蔚然ガユ原角を顯なる別が71 ユ品質や随時向上耳・各種状の71 ユニョッ 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	進步星本头順調的發展そそそ現今日の至から非常や改造斗長足の発力の変勢を	新来・都當局等保護奨助斗一般當地中がガエリュゼリ本都の對せ養地	自然ユミ分布司・實星天與コ餐盤、対のリゼ央の登画の野生コ桑樹と、東京東側は展立と養蠶し、漢富	おい地勢や大概山間解奥の地斗な成鏡南道端川郡や朝鮮の北部の處	対手を設め、表	端川 貓 業 界 一·		庭球大會	三教務金書募集も中の可東京震災の	四雄水災の野から数濟金を募集される月十日附足各曲の東京震災の	公済分号券集がそ中の伊川郡殿のようがみの議決日が委員を選定が日よりの後の1975世紀では日日	ずり意列と互手でも変別を表表と同いて小通合の皇募集する送附を同り四年が災中對すのの日外不多論版を	5で對む會議を開むユ東京震災4つ17伊川面々所内の서東京震災数1	小知不覺の邑内某々諸氏가本月八八衣諸をサゼ中東京護災者當の中	2番号那内斗各面の配布お五幾何十分分の一の斗をお外での配布お五幾何十分がある。	会社伊川女司後後の皇西鮮政府を 臨上原道伊川郡の村を諸氏の後起斗 は	募集 教濟金額區別	日本作品用イムを発送する。 (済州) タ	177年商易中代史を憂込りりの中央を受工校舎を増築中でいると成績ので渉がい中今般道宮局の諒鮮	背局の日を遺憾の皇目の五道當  校室の狹窄の外での収容対失する里  仮容対失する里		前簡易農業學校小昇格型小型日  分	齊州農咬曾	●星学後側氏や少勿間階がユート 合計で秋広後自己小報信がダリ 後日 オリカー・所有穀物を貧民リカー五	前49回即思平面延署川居李俊輝方民の七部、當か中市近署加州上海 機関行用 一直	金李兩氏의同意	▼・監督率所浩氏二郎 同生持金銭編氏 *** ・ 監督率所浩氏二郎 同生持金銭編氏 *** ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	単心主際類不己むりの時には、大変を左半如計補助がの際泉人が変を左半如計補助がの際泉人が変を上れば、	東京で日金組大乗り手中中に長完 全    11 中型語で長りサエック表で同の   12 中型語で長りサエック表ではため   東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、	E4 41 11
	利がいせるので此る施設が可ご、斯索の改良資達を図なる方	<b>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</b>	一、一院就業者の斯楽の期も智み	のグラステルグネットス方面のことが対すいとなるのでは、一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一	を) けんこうしょう できょう 一番 おり はいまた こうしょう はいまた はいまた はっぱい しょう はい かんしょう はい しょう	リオテ者だら立意遠から今後敗良 エリ生気もの本郡の蠶業+二前途 一般的設達を送が思いなり不能が	4年底チ闘1の19到底が折撃4つ数三二萬枚以上、旋瀬二星一萬在20月間の19月間の19月間の19月間の19月間の19月間の19月間の19月間の19	母子婦作列不能可可可の整察費局	高の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本日の日本日の日本の日本	延期	川の中の中(釜山)	地名文明の輸入で先唱が三東菜がいる文明の輸入で先唱が三東菜がいる大学の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の	±撃む私人のも氏当一人外川果無治がそ面氏敗萬中の三面任者可お資と同民以の 東郊頂三十二で飼育の居住	3字)東京前三千二年余日 中号上 吟号や一般社会の月三年之際祝不己むと、6年後難が思えいる堪然處理が外	『日付東萊郡東萊州長の鮮命→受』「日付東萊郡東萊州長の鮮命→受」「東京創行支配」の東京以よの月十八年	可謂一身兩役	大都市ル月日中五也日日中(江景) 四日野民の日中将来の七全館第三日	別中の中かり一般を評かり江景と同の公州の入汽船を通行がかる寺池 戸	宮菜を概餐が可詳山戸江景 江景のマン駒山江景間有力者が自働車の江景間有力者が自働車	都市の見り本年度の七既報斗如の存海物斗 其他穀物輸出入の 多行 定	の一希望 なっている	江景市大發展		対計・七各官公署員七月俸十百二	築廣脹	19年(参山) 19年(参加) 19年(参	「大震災・慰問すり為の・問題   本   山水産株式會社のロシーの   を山水産  礼財に門口田   後	2三十五分の数官のサリリー (松汀里) では、三十五分の数官のサリリリー・	月二十二日母对取繼可中光州郡时,海祖金王蔡集等可能捐金蔡集金专夜,我捐金等集集的同时可四鮮水客夜	所可對專件機捐金鄉級策·協議 內可國長會专開作專品與實際 中國長會专開作專品與實際	東光州郡守倉品登太郎氏や本月 東	里右起側氏の周急の七高度音楽した分配の中各々安堵紫葉のかった。
平立男人可今後の子範園を指大事を立男人可今後の子範園を指大事	9月 ・稚窓共同飼育9月・前共同・良鑑具共同購入9月監建共同購入9月監建共同储育・資料活動・土置を共同購入9月以	派替母한特殊並非職七日本十郡辰,對世指導獎勵王智司母の平内内跨一般皆業者が經營司七業務の	交向上甲甲斗思可と呼の月 『香で菜の脚井智識技能を長足的ニュ曹・蓬成寺のそう今後如此を歩調三斯	校卒業程度以上の男子二十五名者の方を制き一革が中では公立普通県	定长十五名叶不遏叶已女子手鉴成。 中中十五課目二星增加时只五吋匹 東五二教授課目4尽料斗質習十合。	中二期間→講四個月間ユ星延長する 水甲養蠶体習所制度を一層改革する 向上→国すり為すり七十年十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	丹日上日 「秋月智識技能可啓及中」 等1日の再の父子本郡蠶業界の明確	去七月の中月趙八七卒公の数位置二去七月の中月趙八七卒公の数位置二	き設立が立各方の里努力が少さ日 内の中間の中の大学の日本教会費付老挝的商氏	10日今年一月分の本許智所を設立地と日今年一月分の本許智所を設立地	⇒憤慨を受り中其仔細を内容を示すする。 質解道局早利己生後の月中や野心 なり	元子宗文中一派山文艺は、江思芝浦山宗教寺中中村私腹寺充満が中で、江宗教寺中中村私腹寺充満が中で、江宗教寺県傍り	述可工夫母司を中七左司の擔任先 教の日七工夫妻母司지ひ合只な早っ	はさ借引き狀態の日子日體拜堂學 今谷工工事皆の기書他県校、月七寸 七分工	*ロリスな構製と力を単さまる内都におい五十餘名學生の解散がガリンの中を無理も通知が失るユミ不得望	■傳道局으로早刊該講習所書解散 音呼遠大む希望으로進り見り京忠老 本	「問情●早生徒ル五十餘名の達む 六ペ子今八個月の到少と可一般社會 ロ	『里長老数官堂+借得が中教授も日本機道振威郡平澤里恩平講習所や日	恩平講習	·奔忙が可當地有志人士をも地方  **	《勝族十爭聞》庭球戰者開催者隊中,時四後接。1月四月運動場內月第四回,其4月二十日今天安肯年會日外各國,4	會準備	第四囘庭球大體	【水土蛤作も後島内支線工事の着】	工事中の見い第一難闘の見處す 明	仁川月尾水道		で、一般のでは、一般ので	居生者の前期1日で済州郷校内 揮ぎ中去十一日釋集祭の辞職三斗名 特に中去十一日釋集祭の辞職三斗名 特に用る 泰になる ユニ不使 早級の多れ ユニ州島文閣のおと日来と釋集祭 ギ	所用後是在期間及母母母(事後) 年	オキサミエケボ関係見近常大子 姿をモン生産が一数日間を延期する 多一反が・大分を開催がセダイ不可反が・大分を開催がセダイ不可	谷4日本日州七震災中震等昨天 三日本日本日村七震災中震時日日 段
中で名称下す都産業技手一名ユュアサン名称下す都産業技・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1對許非七貴慾の十のの月の日午日三日、『中人号』 法律的制裁機関の見鑑案の思想が技術を供播が立り、	そ期葡養蠶巡問数師を派遣すらり(4)の要が一物質を補助が可一便ニュルの模範養蠶家を特定がら斯業敗良の		だり引き可な桑園の合理的經營法 (四の亦大規模の乾繭母を設置で後のり中央をりる郡廳の田離の遠隔も)	地が呈見対の日から なっちこれ 二世の 成本的土最もの設立 ステ音 足超群的 政	「乾繭のき新築すり生繭以引の理  の中と建築費呈六十餘建坪事敗  不可闘すり本生築費呈六十餘建坪事敗  不	ロ補助建築하昨中産物の日記は向上 7株瓦制の乾繭場を設置が耳段音で 昨晒かり爲が昨そ各面で重要處叶叶 串	州入村  有利事業の施設の補助を   州   一當地沙順南女史の八十餘名の幼   俳	17寸分推園平婦人夜學部专設施可 誘連門河東の はそ今春の同都晩拜堂 智	117年の第4年の117年に 117年の117年の117年の117年の117年の117年の117年の117年		2年明道局の外外と対立の発散を1つの外が1の1の1の1の1の1の1の1の1の1の1の1の1の1の1の1の1の1の1	教會の對からの工利益の対と司を	出席者不過三四人の中む今局は、城の運動會小叉をユ星水量を小丑至城	常子除名引き回常日も吹き同里 一巻何り・甘ニ 早趙氏を皆がりを 山圏所學生を呈禮拜所の窓筋も者 自	(仕者遺跡改氏者相對おりより者 中、到おり禮拜者主唱おそ同時の前 数	八日の傳道局員のひその百源氏가 黄ゼス近一個月の耳む去八月二十	*	<b></b>	主張がと者多数がいのい(高級) 社分起サザゼのみ間組合員なる脱逃いが	別川七	金月かりは五個用資金の工等数が、不信は五四回以上で資金大から間に	金の撥保品法庭價格の三分一三寸に大や視移せ以不過幾月の中担保(や)原並高坂市金融総合政事日中で(1)	組合理事不親切	1947年(登泉) 日本の輪の中ユ駅 ような成者ダ火之も簡素や中ユ駅 ようか 選成者ダ火之も簡素をのミギ 稚	正叫將來發展策の中や日産業鐵 婚子中が中街十一層擴張之对市區 容堤防す宗樂がユ池沿工事竣工な ユー	三十四名『可決議事項十層泉色』『子開係がまた『田路は『日鮮人」が『泉公立『通恩校内『月市民懇談 建て泉公立『通恩校内』『日本民懇談・建て	體泉市民想談會	変を確定り引引(安州)技護脳山水図形子其他将衛等者装護院寛介書開催引工姜衛伯用金額組制の安全の原理を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	旅館を投宿が中今後一遍開開発 === 法十一月安州を刊着り中當地百二十二月安州人士号は邀の依ち	1	阿伊登中司中(天安) 當品
「ユミサの超群的彼岸の遊せ及のようが大本都鑑業界の新光明のもと	みりせい サンプラリング サンプラリング	9 期 + 道	動き開始が新発展が	期成を促進の為かり過般而長階局を向かり運動中でも比率	梁司ユ専門的取締吏員舎配置が斗 匈成鏡南道鑑業取締所端川支所書建 な望かそり耳・來年度早日モ端川の	関の設置を汲ったいのグラ	の小取締機闘の黒村ユ宗駿港の對かり一助ガヨスから、地方の勝大が既併早期来ヨ	此事務を兼任州あり七部のムトリール事務を兼任州あり七部の人中の	の諸氏百餘名の會集がの講演會を開一室留所内の 各洞區長洞長 地方有力率 電影和百幅面の ロンジネトロ電影	百嶺面の講演會	Rの中(城津) ・経道、書配と李	4	お野様 はまる と信号で	11月日 11月日 11月日 11月日 11月日 11月日 11月日 11月日	地土不遠間移轉からのは、成本)	お宝の挾程の中親務上! 工繁昌の四事務小複雜!	海道裁響和裁寧面が務所を地方二面 事 彩 所 移 轉	己可可以(河東)	取人士を	五子五	おそなの必要な考工生費하め大む自由をその天然的本能者 サー 瀬足むなのひのみは其外生の味	米頭1八数課り多数づりの推園學生の里言なりりの	ガモル引音の四分の一三月ステ 昨2年八年中の月三歌人の一月 (1975年) 1975年 197	服幼稚園学生者丹婦人夜ぬ婦人の責任者小刃刃 むりも	記供飲食も化す對が中間が可自己なる。それは工事常も非難することがあると、推奨学生は大力のでは、	<b>内型経す教授刘むのお立幼む千當地教人者も夜事がそれを一番州里向かませて事がと</b>	中事故の因为中数員者群免許分の未来の新述命者開拓な中間を表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表	四十餘名司夜學婦人。三十次	後度 東亞日	斯 水	平京罹災同胞同情金도同時取扱 的取扱擔任員 朝鮮日報江景支局長	江.
* 기구막 하 및 수 = 목이 모든 * 기가나막거런 나에게로 (목욕 * 4)	· · · · · · · · · · · · · ·		부이나한벌식준비하야 입히고	다 라 라 라 다 다 다 다 다 다 다 다 다 다 다 다 다 다 다 다	国中 終り州及河南町	맛이 가지도 함 등 보고 가지도 함 포 나 구	平村 10 是王동이라도하아보 - 사이 10 是王동이라도하아보 - 사이 10 보이	전 전 전 전 전 전 전 전 전 전 전 전 전 전 전 전 전 전 전	나 면 시 시 시 시 시 시 시 시 시 시 시 시 시 시 시 시 시 시		세상	同二十九日 技術試験 一十九日 技術試験		1村生各二十餘名式→募集もり七日二川海貞登以及の月七航海機関別	募集を見る	二川師養員所	1回すりは人物書が一千二百十十万二名中四百二名・縦鎖亭生りむり 47釜山)	2017年人の十十一年三百七十一般表明依頼の今日十二日現在釜山の一般表明依頼の多世の「現美術の人間	1 也責止す釜山水上登巻番4日周夕ニュギヨ釜山上陸する同胞が毎今般関東地方大震災の罹すら七日	生還故國의同胞數	可質を肚親者成すめられる脚本。 と期本のと新派演劇者題	日型十四日半司外里愛館『月波中五去十三日司仁川・到着司り	では、「大学の大学の対しないである。 京城では組織も下民劇画一行七一	天民劇團來仁	で、 で、 を対すしな で、 を対すしな を対する で、 を対する で、 を対する で、 を対する で、 を対する で、 を対する で、 を対する で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、	般學生ヨオサモ感想サテソエ朴泰小教育體育領育のサモ三演題王一学生四十餘名年本對サル金永斗氏	会が安平局十二時半日七勝智所新 の日の中七演題主講演の有も後用 の日の中七演題主講演の有も後用	「「国際資料育中の本計支与民業」と 「「「」」 「」 「」 「」 「」 「」	日報江景分局江景青年會	濟	料盤	
四 石 野					许			固城郡馬岩面章山里								召		-		固城郡大可面於								Þ.	<b>造城郡固城面德仙里</b>			<b>舰朝鮮日報社固城支局設置</b>
常								早山里								鱼				松溪里								判。	4 里			支局設置
雄			gan a		直		1			1			-		<b>.</b>	1	計								•		Y	朱				
并被接被中西藥材 更 类 洋	大多洋服及外套特質関進見な適各種洋服は、各種編物 用毛絲	<b>火</b> 多羊	が2000元年の11日の11日の11日の11日の11日の11日の11日の11日の11日の11	● 暖 海記事修學院 RINA RINA RINA RINA RINA RINA RINA RINA	新學期生徒募集 ■ <sup>夾葉何</sup>		固城郡馬岩面第山里	李	固城郡大可面松溪里						k F			尼坎君尼坎西德小男	司龙飞司龙司墓						李	<b>西城郡大河西松溪里</b>				李	固城縣固城爾德仙里	
·	派到着	質糊能	で規則書要者二銭送替	声学院 gu	人の見不容易性得更吃給十月五日不問年齡六	龍		鍾	里						目		•	有自				·			<b>演</b>	<b>4</b>			\	<b>契</b> 文	. <b></b>	
行				可不此事中比 「一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	<b>計個</b> 上月	錦	<u> </u>	洪				<u></u>		3	重	_a:	-								<b>冯</b>	-	£	<u>L</u>	<del></del>	<b>~</b>		